中丹家畜衛生情報No.４１　　令和８年１１月発行

鹿児島県で県内初のランピースキン病発生!!

今一度、発生予防対策の徹底をお願いします！

１１月５日、鹿児島県日置市の牛飼養農場において、ランピースキン病の疑似患畜１頭が確認されました。

【発生農場】　鹿児島県日置市　肉用牛３５頭

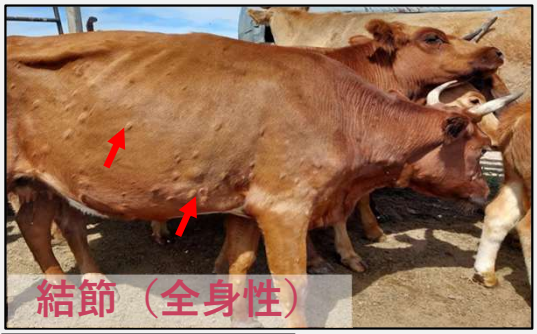
【発生経緯】　１１月３日　診療獣医師から発熱及び体表に結節がみられる牛１頭の通報
４日　家畜保健衛生所の遺伝子検査で、陰性と判定できない事例を確認
５日　国の検査機関での精密検査により、疑似患畜と判明

【今後の対応】疑似患畜１頭の殺処分
発生農場含む半径５km以内飼養牛（14農場、約1,800頭）にワクチン接種予定

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大

疑わしい場合は
直ちに連絡！









写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所（State Central Veterinary Laboratory in Mongolia）

ランピースキン病の侵入防止対策

01 毎日の健康観察

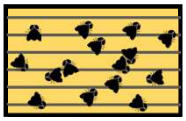
早期発見・早期通報が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに粘着シート等も活用。





03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

京都府中丹家畜保健衛生所　福知山市字半田371-2
☎：0773-25-1860　＊休日・夜間は転送されます